



ことしば

時と場に応じた
正しい言葉づかい

目を見て目を傾け
確かな学び合い

相手より先に
明るくあいさつ

自ら進んで育てる
元気な心と体

7月号

【琴芝ブログ】 <http://www3.ube-ygc.ed.jp/kse/>



涼風の 曲がりくねって 来たりけり

最近、随分と日が長く感じられるようになりました。今年の夏至は6月21日(木)でしたが、これから、小暑(7月7日)、そして大暑(7月23日)を迎え、厳しい暑さがやってきますね。早めの水分補給や十分な休息で、健康管理には十分配慮していただきたいと思います。

さて、学校では今、どの学年も1学期のまとめに取り組んでいます。

学力を伸ばすには、「〇〇ができた!・できない!」の〇×だけでなく、「何がどこまでできているか?」を正しく知ることが大切です。それは、紙のテスト・プリントで知ることありますが、友だちとの話合いや先生との対話の中で知ることもあります。これからの学力に関する世界標準は、間違いなく知識量だけでなく「知識の活用量」が重要視されます。その社会に生き抜く力を、琴芝小学校の6年間で身に付け、将来に向けて磨いていってほしいと思います。



○3年生 自転車教室(交通ルールを守って、安全な生活を)



自転車は、安全に乗るとたいへん便利な車ですが、誤った使用や危険な運転をすると、時に大きな事故に繋がることもあります。そこで、6月11日(月)の1・2校時、3年生を対象とした「自転車教室」を実施しました。横断歩道の渡り方から、自転車の安全な乗り方及び注意点など、交通安全の基本がギュッとつまった2時間でした。

琴芝っ子の安全は、「まずは自分自身」が基本です。御家庭でも、安全指導等をよろしくお願いいたします。

○演劇教室(本物の狂言に触れよう)



6月15日(金)の演劇教室は「狂言」を観劇しました。狂言は、国語科の教科書にも取り上げられており、日本の伝統芸能の中で唯一素顔で演じられる舞台芸術です。

今回は、普段なかなか目にすることの少ない、和泉淳子氏と十世 三宅藤九郎氏の演技を、直接目にする素晴らしい機会でした。

劇の終了後、子どもたちが大きな拍手で感動を訴えていたのが印象的でした。

○すこやか会(幼保小連携)の授業参観



琴芝小学校では、校種間等連携の一つとして、毎年2回の幼保小連携「すこやか会」を実施しています。

今回は、10の園から15人の先生方をお迎えして、各園を卒園した子どもたちの様子を御参観いただきました。立派な小学生として学校生活を送る子どもたちに、各園の先生方からさまざまな感想をいただきました。今後も、「子どもたちの成長した姿」をしっかりと御覧いただき、つながる連携を充実させていきたいと考えています。